

BEMAC株式会社



船用機器のトップメーカーとして磨いた海洋・船舶の技術と経験が、
洋上風力支援船の未来を切り拓く

想定分野 O&M(船舶) ▶ 操船制御・モニタリングシステム



高信頼性と充実したアフターサービスを提供 DPS(自動船位保持システム)

海外のAHTSV(Anchor Handling Tug Supply Vessel)で稼働し、顧客から高い評価を得る同社のDPS。創業以来、海事産業に根ざし、船舶のルールや運航環境を熟知した同社は、高度な技術による信頼性と安全性、さらに納入後のコミショニングを含む充実したアフターサービスを強みとする。模型船やデジタルシミュレーションを活用した綿密な検証を経て開発されたDPSは、厳しい環境下にも耐え得る性能を備える。完全自社製造であらゆるニーズに細やかに対応でき、洋上風力発電の開発に不可欠となる各種オフショア船の需要に応える。

DPS機能:自動位置保持モード、自動方位保持モード、ROV追跡モード、自動航路追従モード、ジョイスティック操船モード



船上データを陸上で共有 船舶支援ソリューションMaSSA-One

運行中の船内データをサーバに集積し、陸上からのリアルタイムモニタリングを実現するシステム「MaSSA-One」。船上と陸上でデータを共有することで、陸上オフィスから船舶の状況を詳細に監視・解析でき、業務効率の向上やトラブル発生時の迅速な対応を可能にする。さらに、船舶関連企業が連携する「MaSSAパートナーシップ」を組成し、海事産業のDX化を積極的に推進。トラブル対応力の強化や未然防止の向上を目指し、より安全で効率的な運航を支援する。

MaSSA Insight(船舶運航支援アプリ)主要機能:ステータス一括表示(MaSSA-One搭載船のアラーム発生状況や位置情報を一括表示)、主要機器モニタ(主要機器の状態を一括確認)、トラブルシュート機能(発電系統のトラブルシュート)、アラーム機能(ユーザー独自のアラーム条件設定が可能)

採用実績・施工例

ユーザーニーズに応えるDPS



冗長性を確保してトラブルに備えることで、機器の不具合にも対応し、「止まらない船」の稼働を実現。DPSには複雑なシーケンス制御を実装し、柔軟にユーザーのニーズに応える設計を実現した。

MaSSA Insight -WADATSUMI-



収集した船舶の運航データを、船上・陸上にてリアルタイムにモニタリングできるWEBアプリケーション。200隻を超える大型商船に導入されており、船主、オペレータ、管理会社など幅広いユーザーが活用。船舶管理の効率化や運航パフォーマンスの向上に貢献している。

主要設備機械

- 船舶への電気設備品の提供:年間約200隻
- 造船所内新造船の電線艦装:年間約120隻(電線年間取扱い量7,000km超)
- 電気設備品製造、工事関連:国内工場(みらい工場(今治)・大西・波方・丸亀・西条・三原)、海外工場(ベトナム) ● アフターサービス拠点:中国(大連・上海)、シンガポールのグループ会社による協力体制あり

会社情報

事業内容/船舶およびビル、工場、プラント施設等の制御・配電・通信機器・発電機(船用PM、風車用)の設計製造、販売、施工工事、メンテナンス

所在地/〒794-8582 愛媛県今治市野間甲105

設立/1956年7月 資本金/9,000万円 従業員/977名(2024年3月期)

代表者/代表取締役社長 小田雅人 TEL/0898-25-8282

事務所/今治本社、東京本社、大阪支社、オランダ、工場5カ所(愛媛、香川、広島等)、国内外グループ会社(シンガポール、中国、ベトナム、フィンランド等)

首都圏担当/東京支社 TEL/03-6550-8211

E-mail/info@bemac-jp.com URL/https://www.bemac-jp.com